

太田市内でもスマホに関わるトラブルや犯罪が多発しています

スマホを持たせる場合は、  
保護者が責任をもち、見守りと指導をお願いします。

### 1 「わが家のスマホルール」を必ず作ってください

子供の命や安全をトラブルから守るために最も大切なことは、家庭内のルールを作ることです。「ルールを守ることは、トラブルから自分を守ることである」と保護者が責任をもって伝えてください。子供と話し合っただけで必ずルールを作りましょう。家庭内のルールがある場合とない場合では、ある場合の方がトラブルに遭遇しにくい傾向が顕著に見られたという調査結果\*が出ています。

\*2022年総務省「我が国における青少年のインターネット利用に係るペアレンタルコントロールに関する調査」

#### 【ルールの例】

使用時間と場所を守る 個人情報や自撮り画像を送らない 人の悪口を書き込まない  
夜9時以降は保護者の目の届くところに置く 知らない人に会わない など

※群馬県セーフネット標語「おぜのかみさま」も参考にしてください。

### 2 フィルタリングを必ず利用してください

【3種類のフィルタリングの設定が重要です。】

- ① 携帯電話回線利用時のフィルタリング(携帯電話会社との契約)
- ② Wi-Fiなど無線LAN利用時のフィルタリング
- ③ アプリ利用時のフィルタリング

【群馬県青少年健全育成条例第28条による保護者の役割】

- ① スマホ契約時に、18歳未満が使用者である旨を申し出ましょう
- ② フィルタリングについて説明を受けましょう
- ③ フィルタリングを使えるようにしましょう

### 3 学力や生活習慣への悪影響があることを知っておいてください

全国学力学習状況調査では、スマホを使用している時間が短い子供の方が正答率が高い、という結果が出ています。また、SNSへの依存から生活習慣が乱れるケースも多く見られます。